公開版

令和２年度 教育委員会 第７回定例会 議案

１　日　　時　　令和２年８月19日（水）　午後１時30分

２　場　　所　　教育委員会議室

３　日　　程

（１）開　　会

（２）報告事項

（３）議　　案

第 21 号議案　令和３年度使用教科用図書の採択　…１

第 22 号議案　新県立中央図書館基本計画の改定　…４

＜非＞第 23 号議案　教職員の懲戒処分　…非

＜非＞第 24 号議案　教職員の懲戒処分　…非

＜非＞第 25 号議案　教職員の懲戒処分　…非

（４）閉　　会

静岡県教育委員会

第21号議案

令和３年度使用教科用図書の採択

令和３年度使用教科用図書を別紙（別冊）のとおり採択する。

令和２年８月19日提出

静岡県教育委員会教育長

参考資料
（件 名）

県立高等学校及び県立中学校における教科用図書採択

（高校教育課）

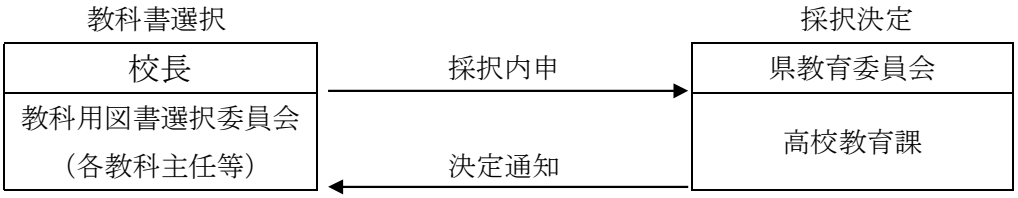
１　根拠法令

・地方教育行政の組織及び運営に関する法律
・学校教育法
・義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律

２　主な教科用図書の種類

区　　分	概　　要
文部科学省検定本	民間の教科書発行者において著作・編集され、文部科学大臣の検定を経たもの。
文部科学省著作本	需要数が少なく民間による発行が期待できないことから、文部科学省において著作・編集されたもの。
学校教育法附則第９条に基づく教科書	適切な教科書がないなど特別な場合には，上記以外の図書の使用が許される。

３　教科書採択の流れ



・各学校は、教科用図書選択委員会を設け、使用希望教科用図書を選択し、県教育委員会に内申する。
・委員会は、校長を委員長とし、各教科主任等をもって構成する。
・各学校は、教育課程の編成並びに児童生徒の能力、適性、進路及び履修単位等について十分な考慮を払い、明確な方針に基づいて適切な教科用図書の選択が行われるよう措置する。
・県教育委員会は、この内申に基づき採択教科用図書を決定し、各学校長に通知する。

４　明確な方針

各学校は以下に示す４つの観点ごとに理由を１つ以上選択して県教育委員会に内申する。

(1)　〈　内　容　〉適切な内容が精選され、取り上げられている。　など
(2)　〈組織・配列〉教材が系統的・発展的に組織され、他教材との関連が考慮されている。　など
(3)　〈生徒への配慮〉生徒の発達段階に教材が適している。　など
(4)　〈表現・造本〉本文、問題等について、用字・用語、図表等が正確で統一がとれている。　など

県立特別支援学校における教科書採択

（特別支援教育課）

１　根拠法令

・地方教育行政の組織及び運営に関する法律
・学校教育法
・義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律

２　主な教科用図書の種類

区　　分	概　　要
文部科学省検定本	・民間の教科書発行者において著作・編集され、文部科学大臣の検定を経たもの。
文部科学省著作本	・特別支援学校用として、文部科学省において著作・編集されたもの 視覚(点字)、聴覚（言語・音楽)、知的（国語、算数･数学、音楽)
一般図書	・ボランティア団体が作成する一部の点字教科書 ・絵本や図鑑等「文部科学省一般図書一覧」で示された本 （全347冊、静岡県教育委員会ではその中から２年に一度選定を行い、選定された本の中から採択）

３　教科書採択の流れ

教科書選定		採択決定
校　長	採択内申 →	県教育委員会
教科用図書選択委員会	← 決定通知	特別支援教育課

・各学校は、教科用図書選択委員会を設け、使用希望教科用図書を選択し、県教育委員会に内申する。
・委員会は、校長を委員長とし、各教科主任等をもって構成する。
・各学校は、教育課程の編成並びに児童生徒の能力、適性、障害の状況等について十分な考慮を払い、各学校の選択の明確な方針に基づいて適切な教科用図書の選択が行われるよう措置する。
・県教育委員会は、この内申に基づき採択教科用図書を決定し、各学校長に通知する。

４　各学校の選択の明確な方針

(1) 小学部・中学部（小学校・中学校の教育課程に準ずる課程）

ア　視覚障害
・点字・墨字いずれでも同一の授業ができるよう、点字教科書の原典となる教科書を選定

イ　聴覚障害・肢体不自由・病弱
・学校所在地の市町が採択する教科書を選定

(2) 小学部・中学部（知的障害の教育課程）・高等部
・障害の程度等児童生徒個々の状況及び各校の教育課程に応じて適切な図書を選定

第 22 号議案【補足資料】
（件名）

新県立中央図書館基本計画の改定

（社会教育課）

１　議案（協議）の要旨

平成 31 年３月に策定した「「文化力の拠点」における新県立中央図書館基本計画」について、その後の変化に合わせて内容を見直し、「新県立中央図書館基本計画」として改定する。

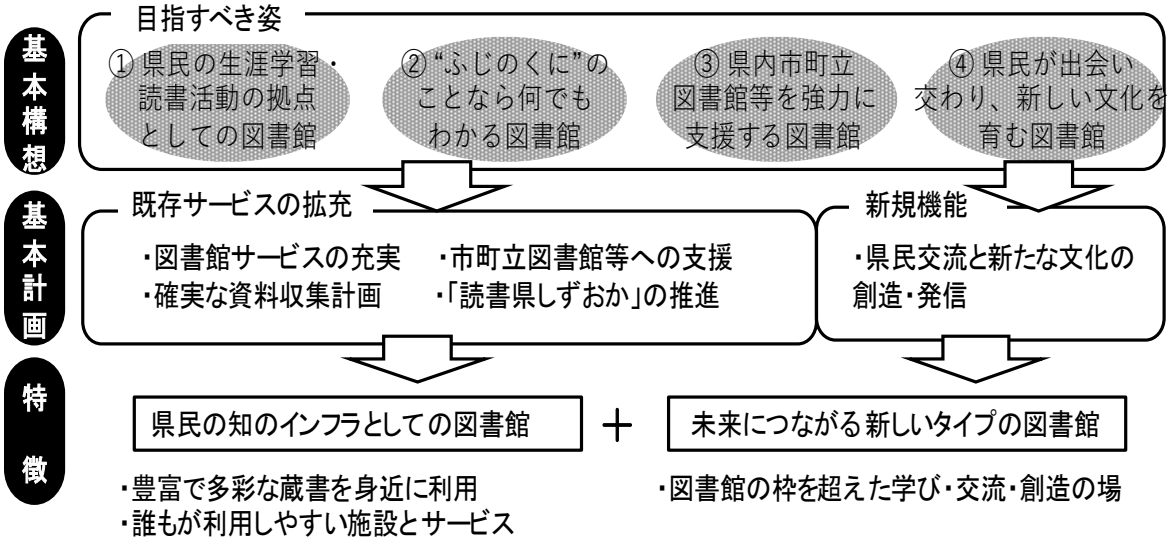
２　議案（協議）の位置付け

新県立中央図書館については、東静岡駅南口に計画する「文化力の拠点」の中心機能として全館移転整備する計画であったが、県立中央図書館を先行整備する方針に変更となったことから、今後の整備の前提となる基本計画について見直す。

３　ポイント

・「文化力の拠点」整備を前提としていた要素を削除
・４つの目指すべき姿については堅持
・既存サービスの拡充に加えて、新たに県民交流や文化の創造・発信機能を整備

新県立中央図書館（改定案）概要



４　改定までのスケジュール

７月 15 日　教育委員会定例会委員協議会にて協議

第22号議案

新県立中央図書館基本計画の改定

「新県立中央図書館基本計画」を別紙（別冊）のとおり改定する。

令和２年８月19日提出

静岡県教育委員会教育長

「新県立中央図書館基本計画の改定」概要

（要　旨）

平成31年３月に策定した「「文化力の拠点」における新県立中央図書館基本計画」について、その後の変化に合わせて内容を見直し、「新県立中央図書館基本計画」として改定する。

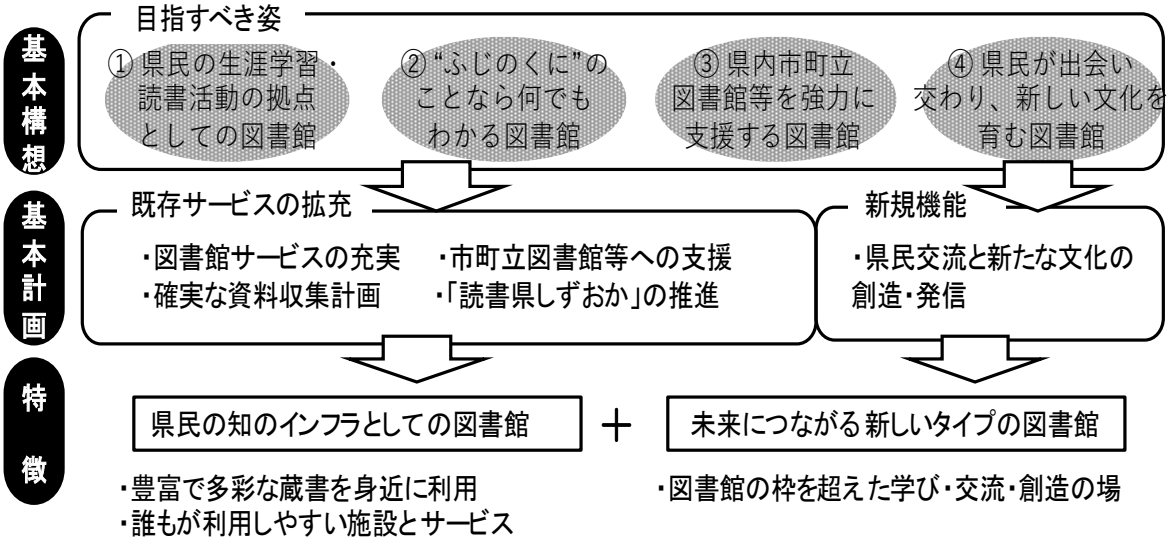
１　基本計画改定の概要

・「文化力の拠点」整備を前提としていた要素を削除

・４つの目指すべき姿については堅持

・既存サービスの拡充に加えて、新たに県民交流や文化の創造・発信機能を整備

新県立中央図書館（改定案）概要



２　取組

(1)　整備内容、規模の検討

基本計画を改定後、図書館施設全体の具体的な整備内容や規模等について、県議会の意見を伺いながら検討する。

(2)　新県立中央図書館整備計画の策定

(1)の検討結果を踏まえ、設計公募の前提となる導入機能・規模・内容、施設整備の配慮事項、事業手法等を整備計画としてとりまとめる。県議会の意見やパブリックコメントを経て、成案を得る。

新県立中央図書館基本計画（改定案）

令和２年■月改定

新県立中央図書館 基本構想

目指すべき姿

① 県民の生涯学習・読書活動の拠点としての図書館

② “ふじのくに”のことなら何でもわかる図書館

③ 県内市町立図書館等を強力に支援する図書館

④ 県民が出会い交わり、新しい文化を育む図書館

既存サービスの拡充

新規機能

新県立中央図書館 基本計画

図書館サービス

- 快適な閲覧環境による資料提供
- 専門的レファレンス、課題解決型支援
- 多様な県民の特性に対応
- 子ども図書館による児童サービス
- デジタル化・オープンデータ化推進
- 講座・イベント、ネット利用サービス
- 「葵文庫」など貴重書の常設展示
- 歴史文化情報センターの併設

市町立図書館等への支援

- 県全体の図書館サービスを底上げ
- 先進的サービスの試行

資料整備計画

- 既存の収集方針を維持しながら拡充

「読書県しずおか」の推進

- 読書推進施策を集約し推進

県民交流と新たな文化の創造・発信

- 県民が知識と出会い交流する空間
- 新たな静岡の文化を創出

新県立中央図書館の特徴

県民の知のインフラとしての図書館

本に囲まれる体験

- **豊富で多彩な蔵書を身近に利用**
  確かな収蔵能力、公開書庫→ 開架日本一規模
- **調査・研究に没頭できる落ち着いた環境**
  様々なタイプの閲覧席、高度なレファレンス
- **誰もが利用しやすい施設とサービス**
  開館時間の延長、ユニバーサルデザイン
- **静岡県全体を支える県内図書館の支援**
  市町立図書館、学校図書館の支援
- **読書活動の推進拠点**
  全点収集の児童書を有する子ども図書館
- **県民の情報保障拠点**
  豊富な地域資料、県史編さん資料、歴史的公文書

収蔵能力　最大200万冊程度
想定規模　16,000㎡ 程度

＋

未来につながる新しいタイプの図書館

- **図書館の枠を超えた学び・交流し・創造する場**
  本に限らず映像・実物・デジタルなどの情報に対応
  新書・マンガも含めたテーマ別配架で好奇心を刺激
  出会い・交流する居心地のよいサードプレイス
  県民交流・文化創造を手助けする設備・機能の設置
  創造した文化を次の学び・体験のタネとする循環

第７回定例会　報告事項

番号	項　　目	Page
1	令和３年度使用教科用図書採択結果（市町立中学校） 【配布報告】	1
2	令和３年度教員採用第１次選考試験の結果 【配布報告】	3

配布報告１　　令和２年８月 19 日

（件　名）

令和３年度使用教科用図書採択結果（市町立中学校）

（義務教育課）

中学校で令和３年度から６年度までの４年間使用する教科用図書の市町教育委員会による採択が終了し、下記のとおり決定した。

【中学校教科用図書一覧】

採択地区	国語		社会				数学	理科
	国語	書写	地理的分野	歴史的分野	公民的分野	地図		
賀　　茂	光村	光村	東書	東書	東書	帝国	学図	大日本
田　　方	光村	光村	東書	東書	東書	帝国	学図	大日本
駿東沼津	三省堂	東書	東書	東書	東書	帝国	学図	大日本
富　　士	教出	教出	教出	教出	教出	帝国	学図	啓林館
静　　岡	三省堂	光村	帝国	帝国	教出	帝国	啓林館	啓林館
志　　太	三省堂	教出	教出	教出	教出	帝国	学図	大日本
榛　　原	光村	教出	帝国	帝国	帝国	帝国	東書	啓林館
小　　笠	光村	教出	東書	東書	東書	帝国	学図	東書
磐田周智	光村	光村	東書	東書	東書	帝国	学図	東書
浜　　松	光村	光村	帝国	帝国	東書	帝国	学図	大日本
湖　　西	光村	光村	帝国	帝国	東書	帝国	学図	大日本

採択地区	音楽		美術	保健体育	技術・家庭		外国語	特別の教科道徳
	一般	器楽合奏			技術分野	家庭分野	英語	
賀　　茂	教芸	教芸	日文	東書	開隆堂	開隆堂	東書	光村
田　　方	教芸	教芸	日文	東書	開隆堂	開隆堂	開隆堂	東書
駿東沼津	教芸	教芸	日文	大日本	開隆堂	開隆堂	光村	学研
富　　士	教芸	教芸	開隆堂	東書	開隆堂	開隆堂	東書	学研
静　　岡	教芸	教出	光村	大日本	開隆堂	開隆堂	光村	東書
志　　太	教芸	教芸	日文	東書	開隆堂	開隆堂	光村	光村
榛　　原	教芸	教芸	日文	東書	開隆堂	開隆堂	東書	教出
小　　笠	教芸	教芸	日文	学研	東書	開隆堂	東書	東書
磐田周智	教芸	教芸	日文	大修館	開隆堂	開隆堂	光村	光村
浜　　松	教芸	教芸	日文	大日本	開隆堂	開隆堂	光村	光村
湖　　西	教芸	教芸	日文	大日本	東書	東書	東書	日文

（参考）
【小学校教科用図書一覧】　※令和２年度から令和５年度までの４年間使用

採択地区	国語		社会		算数	理科	生活
	国語	書写	社会	地図			
賀　　茂	学図	学図	東書	帝国	学図	教出	学図
田　　方	学図	学図	東書	帝国	学図	東書	東書
駿東沼津	学図	学図	東書	帝国	学図	大日本	学図
富　　士	教出	教出	教出	帝国	学図	啓林館	教出
静　　岡	光村	光村	教出	帝国	東書	大日本	東書
志　　太	光村	光村	教出	帝国	学図	大日本	日文
榛　　原	光村	東書	教出	帝国	学図	東書	東書
小　　笠	光村	光村	教出	帝国	学図	東書	啓林館
磐田周智	光村	光村	東書	帝国	学図	東書	東書
浜　　松	光村	光村	東書	帝国	教出	大日本	東書
湖　　西	光村	光村	東書	帝国	教出	大日本	学図

採択地区	音楽	図画工作	家庭	体育	外国語	特別の教科道徳
				保健	英語	
賀　　茂	教芸	日文	東書	東書	東書	学図
田　　方	教芸	日文	開隆堂	東書	東書	日文
駿東沼津	教芸	日文	開隆堂	東書	光村	学図
富　　士	教芸	開隆堂	開隆堂	光文	東書	学研
静　　岡	教芸	開隆堂	開隆堂	大日本	光村	光村
志　　太	教芸	開隆堂	開隆堂	東書	東書	光村
榛　　原	教芸	日文	開隆堂	東書	学図	東書
小　　笠	教芸	日文	東書	東書	東書	学研
磐田周智	教芸	日文	開隆堂	東書	東書	光村
浜　　松	教芸	日文	開隆堂	東書	東書	教出
湖　　西	教芸	開隆堂	開隆堂	東書	東書	学研

東書…東京書籍
学図…学校図書
光村…光村図書出版
啓林館…新興出版社啓林館
学研…学研教育みらい
大日本…大日本図書
教出…教育出版
帝国…帝国書院
日文…日本文教出版
開隆堂…開隆堂出版
教芸…教育芸術社
大修館…大修館書店
光文…光文書院

配布報告２
（件　名）

令和２年８月19日

令和３年度教員採用第１次選考試験の結果

（義務教育課）

１　合格者数等について

小･中学校教員								
校種教科		志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率	採用予定数	最終倍率予定
		※小学校下段は小特共通、中学校下段は小中共通受験者〈内数〉						
小学校		833	112	721	460	1.6	260	2.9
		〈57〉	〈10〉	〈47〉	〈30〉			
中学校	国語	71	11	60	32	1.9	17	3.8
		〈10〉	〈1〉	〈9〉	〈6〉			
	社会	138	30	108	46	2.3	23	4.7
		〈13〉	〈1〉	〈12〉	〈3〉			
	数学	94	21	73	46	1.6	24	3.2
		〈8〉	〈1〉	〈7〉	〈4〉			
	理科	99	11	88	35	2.5	19	5.2
		〈12〉	〈0〉	〈12〉	〈9〉			
	音楽	42	7	35	14	2.5	7	5.0
		〈3〉	〈2〉	〈1〉	〈1〉			
	美術	16	2	14	13	1.1	9	1.6
		〈3〉	〈0〉	〈3〉	〈3〉			
	保体	166	20	146	19	7.7	9	20.1
		〈16〉	〈0〉	〈16〉	〈2〉			
	技術	11	2	9	8	1.1	6	2.3
		〈2〉	〈0〉	〈2〉	〈2〉			
	家庭	14	1	13	12	1.1	6	2.2
		〈2〉	〈0〉	〈2〉	〈2〉			
	英語	97	16	81	41	2.0	20	4.1
		〈4〉	〈0〉	〈4〉	〈2〉			
	中計	748	121	627	266	2.4	140	4.8
		〈73〉	〈5〉	〈68〉	〈34〉			
小中合計		1,581	233	1,348	726	1.9	400	3.9

※最終倍率は、院特を含む。

養護教員							
校種教科	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率	採用予定数	最終倍率予定
養護教員	177	24	153	49	3.1	24	6.4

※ 養護教員は、小・中学校、高等学校、特別支援学校の採用となる。

※（倍率）＝（受験者数）÷合格者数

※（受験者）には、一部受験者、昨年度補欠合格者も含む。（今年度は無し）

２　特別な選考等について

（1）教職経験者を対象とした選考

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
小学校	150	4	146	87
中学校	77	5	72	30
養護教員	35	4	31	8

（2）国際貢献活動経験者を対象とした選考

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
小学校	1	0	1	1
中学校	4	2	2	2
養護教員	0	0	0	0

（3）障害者を対象とした選考

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
小学校	0	0	0	0
中学校	0	0	0	0
養護教員	0	0	0	0

（4）中学校社会人経験者を対象とした選考

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
小学校	－	－	－	－
中学校	4	0	4	3
養護教員	－	－	－	－

（5）大学院進学予定者・在籍者の特例受験者

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
小学校	20	2	18	14
中学校	19	2	17	4
養護教員	2	0	2	1

（6）加点申請者

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
小学校	227	18	209	153（19）
中学校	88	14	74	49（3）
養護教員	1	0	1	1（0）

※（　）･･･加点による合格者数（内数）

３　その他

（1）志願者・合格者の最高年齢、最低年齢

校種等	志願者		合格者	
	最高年齢	最低年齢	最高年齢	最低年齢
小学校	57	20	57	20
中学校	58	20	54	22
養護教員	48	20	37	22

４　令和3年度教員採用選考試験の結果発表等について

(1) 第１次選考試験の結果発表
　７月31日（金）、本人宛て郵送。正午に、県庁本館２階に合格者の受験番号を掲示し、教育委員会ホームページでも公開。

(2) 第２次選考試験
　８月17日（月）、18日（火）に静岡県立静岡高等学校、静岡県立城北高等学校において実施予定。

(3) 第２次選考試験の結果発表
　10月1日（木）、発表方法は第1次選考試験と同じ。

配布報告２
（件　名）

令和２年８月19日

令和３年度教員採用第１次選考試験の結果

（高校教育課）

１　合格者数等について

教科・科目	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	倍率
国　語	91	8	83	40	2.1
歴　史	125	19	106	17	6.2
地　理	21	8	13	4	3.3
公　民	52	9	43	8	5.4
数　学	133	20	113	22	5.1
物　理	32	8	24	8	3.0
化　学	42	12	30	8	3.8
生　物	39	6	33	10	3.3
地　学	3	2	1	1	1.0
保健体育	188	20	168	21	8.0
美　術	21	7	14	3	4.7
外国語	76	9	67	15	4.5
家　庭	24	8	16	8	2.0
農　業	12	1	11	6	1.8
機　械	9	2	7	1	7.0
電気・電子・通信	16	1	15	6	2.5
商　業	47	6	41	10	4.1
水産（機関）	3	1	2	0	―
情　報	18	3	15	5	3.0
福　祉	8	3	5	3	1.7
ネイティブ	3	1	2	2	1.0
合　計	963	154	809	198	4.1

※教職経験者を対象とした選考

ア1：他都道府県の公立高校本務教員（受験教科の教諭）

ア2・イ：他都道府県の公立学校本務教員又は県内の公立学校臨時講師として、一定期間の勤務経験を有する者

ウ・エ：他都道府県の公立学校本務教員又は県内の公立学校臨時講師として、一定条件の勤務経験を有する者

＜実習教諭＞（特別選考試験）

農業実習	3	0	3	1	3.0
工業実習	4	0	4	1	4.0
商業実習	1	0	1	0	―
合　計	8	0	8	2	4.0

※（倍率）＝（受験者数）÷合格者数

※（受験者数）には一部受験者を含む

２　特別な選考等について

(1)教職経験者を対象とした選考

種類	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
ア1	16	2	14	7
ア2・イ	46	2	44	16
ウ・エ	27	2	25	7
計	89	6	83	30

(2)障害者特別選考選考

	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
合計	8	3	5	1

(3)国際貢献活動経験者を対象とした選考

	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
計	5	0	5	3

(4)博士号を取得した者を対象とした選考

科目	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
化学	1	1	0	0
生物	3	2	1	0
合計	4	3	1	0

(5)民間企業等での勤務経験を有する者を対象とした

	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
電電通	2	0	2	1

(6)医療機関等での勤務経験を有する者を対象とした

	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
福祉	1	1	0	0

(7)商船等での勤務経験を有する者を対象とした選考

	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
水産	2	0	2	0

(8)大学院修士課程1年生の特例受験者

志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
26	2	24	5

(9)大学院進学予定者の特例受験者

志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
29	3	26	5

(10)加点申請者

志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
199	25	174	66

３　令和3年度教員採用選考試験の結果発表について

(1)第1次選考試験結果

７月31日（金）本人宛郵送。正午に県庁本館２階に合格者の受験番号を掲示し、ホームページでも公
なお、実習教諭（特別選考試験）については第一次選考試験のみとなるが、合否については、８月初
所属長を通じて各受験者に通知する。

(2)第2次選考試験

８月17日（月）、18日（火）、19日（水）に静岡県立科学技術高等学校において実施予定。

(3)第2次選考試験結果

10月１日（木）本人宛郵送および同日正午に掲示・ホームページ公開予定。

その他報告２　　令和２年８月19日

（件　名）

令和３年度教員採用第１次選考試験の結果

特別支援教育課）

１ 合格者数等について

特別支援学校教員									
校種教科		志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数	合格者のうち任期付選考併願者数	倍率	採用予定数	最終倍率予定
小学部		118	7	111	74	37	1.5	50	2.2
中学部	国語	11	1	10	6	1	1.7	4	2.5
	社会	33	6	27	16	3	1.7	14	1.9
	数学	10	0	10	8	2	1.3	5	2.0
	理科	10	0	10	6	1	1.7	5	2.0
	音楽	9	2	7	3	1	2.3	3	2.3
	美術	11	0	11	8	0	1.4	5	2.2
	保体	144	5	139	54	12	2.6	10	13.9
	技術	2	0	2	2	0	1.0	2	1.0
	家庭	3	0	3	2	1	1.5	3	1.0
	英語	12	3	9	6	0	1.5	5	1.8
	中計	245	17	228	111	21	2.1	56	4.1
自立活動		2	0	2	2	0	1.0	1	2.0
合計		365	24	341	187	58	1.8	107	3.2

※（倍率）＝（受験者数）÷（合格者数）

※（受験者）には、一部受験者、昨年度補欠合格者も含む。

２ 特別な選考等について

(1) 教職経験者を対象とした選考

区分	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
ア	6	0	6	6
イ	119	3	116	56
ウ、エ	24	3	21	6
合計	149	6	143	68

(2) 看護師経験を有する者を対象とした選考

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
特別支援	2	0	2	2

(3) 国際貢献活動経験者を対象とした選考

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
特別支援	1	1	0	0

(4) 障害者特別選考

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
特別支援	3	1	2	2

(5) 大学院修士課程1年生の特例受験者

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
特別支援	1	0	1	1

(6) 大学院進学予定者の特例受験者

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
特別支援	2	0	2	2

(7) 加点申請者

校種等	志願者数	欠席者数	受験者数	合格者数
特別支援	65	6	59	48(1)

※（　　）… 加点による合格者数(内数)

３ その他

(1) 志願者・合格者の最高年齢、最低年齢

校種等	志願者		合格者	
	最高年齢	最低年齢	最高年齢	最低年齢
特別支援	57	22	57	22

４ 令和3年度教員採用選考試験の結果発表等について

（1）第1次選考試験の結果発表

７月31日（金）、本人宛郵送。正午に、県庁本館２階に合格者の受験番号を掲示し、教育委員会ホームページでも公開。

（2）第2次選考試験

８月18日（火）、19日（水）に静岡県立科学技術高等学校において実施予定。

（3）第2次選考試験の結果発表

10月１日（木）、発表方法は第１次選考選考試験と同じ。